

「令和9(2027)年度入学者選抜要項」の主な変更点 (昨年度からの変更点等)

令和8年 7月17日
鳥 取 大 学

I. 選抜方法・配点等

○ 地域学部地域学科地域創造コース

- ・「総合型選抜Ⅰ」で、配点を次のとおり変更。

第1次選考「調査書, 自己推薦・志望理由書」20点→15点, 「面接」30点→35点

○ 地域学部地域学科教育科学コース

- ・ コース名称を変更 (人間形成コース → 教育科学コース)

- ・「総合型選抜Ⅰ」で、配点を次のとおり変更。

第1次選考「調査書, 自己推薦・志望理由書」20点→15点, 「面接」30点→35点

- ・「総合型選抜Ⅱ」を新設 (地域教員希望枠・募集人員5人)

○ 地域学部地域学科国際地域文化コース

- ・「総合型選抜Ⅰ」で、配点を次のとおり変更。

第1次選考「調査書, 自己推薦・志望理由書」20点→15点, 「面接」30点→35点

また、第2次選考で中国語や韓国語等の外国語能力試験, 世界遺産検定や漢字検定等の資格, 活動経験等についても評価する旨を追記。

○ 医学部医学科

- ・「一般選抜(前期日程)」で、第1段階選抜の合格者とする大学入学共通テストの教科・科目の合計得点を「920点満点中613点以上→920点満点中650点以上」に変更。

- ・「一般選抜(前期日程)」の合否判定方法に、「大学入学共通テスト及び個別学力検査等の総合点が75%に満たない場合は、合格者となりえないことがある」旨を追記。

○ 医学部生命科学科

- ・「学校推薦型選抜Ⅱ」で、提出書類に「自己評価シート」を追加。(面接の参考資料とする)

- ・「私費外国人留学生選抜」で、求める英語能力のうち TOEFL iBT について、スコアスケールのアップデートに対応したスコアを記載。

○ 医学部保健学科看護学専攻

- ・「私費外国人留学生選抜」で、個別学力検査等の数学を「数Ⅰ, 数Ⅱ, 数Ⅲ, 数A, 数B, 数C」から「数Ⅰ, 数Ⅱ, 数A, 数B, 数C」に変更。

○ 工学部社会システム土木系学科

- ・「総合型選抜Ⅱ」で、合否判定方法に「ただし、上記の条件を満たす志願者が募集人員未満の場合は、上記の合否判定をした後にさらに、大学入学共通テスト及び面接の総合点（46点満点）が22点以上の志願者に対して大学入学共通テスト及び面接の総合点の高い順に順位付けし、合否を判定します。同点の場合は、同順位とします。」を追加。
- ・「学校推薦型選抜Ⅱ」で、出願要件の記載の一部を次のとおり変更。
(変更前)人物、学業成績がともに優れ、工学(特に経営工学)の学習に熱意のある者
(変更後)人物、学業成績がともに優れ、工学(特に都市・地域、防災、環境の計画)の学習に熱意のある者

○ 工学部全学科

- ・「私費外国人留学生選抜」で、求める英語能力のうち TOEFL iBT について、スコアスケールのアップデートに対応したスコアを記載。

○ 農学部生命環境農学科

- ・「総合型選抜Ⅰ」で、配点を次のとおり変更。
第Ⅰ次選考「調査書、自己推薦・志望理由書」20点→15点、「面接」30点→35点
- ・「学校推薦型選抜Ⅰ」で、募集方法(C)で求める英語能力のうち TOEFL iBT について、スコアスケールのアップデートに対応したスコアを記載。

2. 募集人員等

○ 地域学部地域学科教育科学コース

- ・「総合型選抜Ⅱ」： 5人（新設）
- ・「一般選抜（前期日程）」： 35人 → 32人
- ・「一般選抜（後期日程）」： 12人 → 10人

○ 医学部医学科

- ・「一般選抜（前期日程）」で、「地域枠（募集人員18人（鳥取県枠11人、兵庫県枠2人、島根県枠5人））」及び「学校推薦型選抜Ⅱ」で、緊急医師確保対策に基づく「特別養成枠（募集人員6人）」を継続申請予定。

○ 工学部電気情報系学科

- ・「一般選抜（前期日程）」： 65人 → 60人
- ・「一般選抜（後期日程）」： 31人 → 36人

○ 工学部化学バイオ系学科

- ・「総合型選抜Ⅱ」： 10人 → 12人
- ・「一般選抜（前期日程）」： 52人 → 50人

○ 工学部社会システム土木系学科

- ・「学校推薦型選抜Ⅱ」： 5人 → 8人
- ・「一般選抜（前期日程）」： 63人 → 50人
- ・「一般選抜（後期日程）」： 18人 → 28人